

みどりの杜病院入院対象となる患者様

がんと診断された方で、患者様及びご家族がホスピスケアの主旨を理解されていることが必要です。(告知は必ずしも必要ではありません)在宅療養が一時的に難しくなった方や疼痛の緩和治療を考えている方、また、在宅でケアしているご家族の精神的疲労の軽減(家族のレスバイト目的)としても利用できます。

※見学(無料)も受付しております。まずお電話にてご予約をお願いいたします。

※面談の際は面談料を頂いております。



おいしい・簡単 おすすめレシピ♪ 夏野菜の冷製炊き合せ



材料(4人分)

- かぼちゃ 1/8コ
- なす 1本
- オクラ 8本
- プチトマト 4コ
- 水 400ml
- A顆粒だし 小さじ1
- A酒 大さじ1
- A砂糖 大さじ1
- Aみりん 大さじ1
- Aしょうゆ 大さじ1
- A塩 小さじ1/2
- ごま油 大さじ1

作り方

- 1 かぼちゃはワタを取り、皮の固い部分を包丁でそぎ、8等分にする耐熱容器に入れラップをふわりとかけ、レンジで500Wで3分加熱する(少し固めでよい)。
- 2 ミニトマトは十字に切れ込みを入れる。オクラはガクをむき、まな板に塩を振って転がし(板ざり)、さっと洗う。
- 3 鍋にお湯を沸かし、ミニトマトをお湯にくぐらせ、氷水にとり皮をむく。同じお湯でオクラを1分ほど茹でて、氷水にとりザルにあげる。
- 4 鍋に水とAを合わせ、沸騰したら中火にし、かぼちゃを入れ5分ほど煮て火が通ったら、オクラを加え、最後にミニトマトを加えて火を止める。
- 5 なすはヘタをとり、縦半分に切り、皮に格子状の切れ目を入れ、4等分にする。フライパンにごま油を熱し、なすを皮目から焼き、油がなじんだら4のだし汁をおたま1杯分入れひと煮させる。
- 6 粗熱が取れたら容器に移し、冷蔵庫で冷やすなすは色が煮汁に移るので、別容器に煮汁とともに入れて冷やす。冷蔵庫で冷やしている間に、味がしみこみます。



Aの調味料の代わり、めんつゆ(3倍濃縮)大さじ4、又は白だし大さじ2とみりん大さじ1でも可能です。

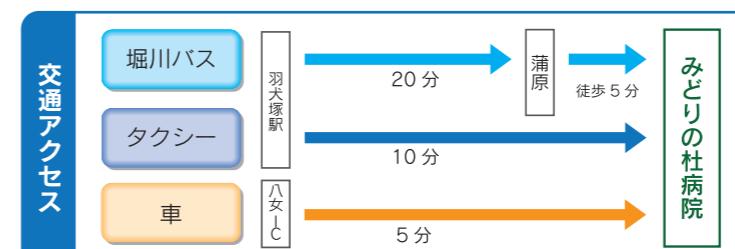
編集後記

今年は雨の少ない梅雨となり、楽しみにしていた院内の紫陽花もあつという間に見頃を過ぎ、早い夏がやってきました。旅行もコロナの影響で自粛中であります。幾度となく訪れた奄美の海を思い出し、厳しい夏を乗り越えたいと思います。C・U

病院理念 私たちは、あなたと家族が、今という大切なときを自分らしく生きることに寄り添います。

行動指針

- 患者や家族との関わりを、その出会いから大切にします。
- 患者や家族の生活空間に配慮します。
- 緩和ケアが普及し発展することを目指します。
- 地域の方々が安心して過ごせる社会をつくります。



ホームページ、フェイスブックを検索！ [みどりの杜病院](http://www.yame-midori.jp) 検索
ホームページ <http://www.yame-midori.jp>
フェイスブック <http://www.facebook.com/midorinomori.yame>



スタッフ紹介

緩和医療科医長 落合 秀夫



私は他の先生方と違って、優秀ではなく、大学受験に関しては、2勝19敗です。最初の1勝は、鹿児島大学農学部です。大学では、ボート部に入つて、いわゆる体育会系でした。化学実験は好きで6年居ましたが、研究系に就職はできなくて、一旦就職はしましたが、2年で辞めて、浪人して、産業医科大学に入学したのは、昭和63年です。これが2勝目です。卒業後は麻酔科に入り、5年間は麻酔だけをやっていました。産業医になることが必須でしたので、産業医をやってみたら、これが合っていたようで、日立製作所を皮切りに、三井化学、凸版印刷、JT、そして最後に、九州工業大学では、産業医兼学校医を務めました。九工大より前の企業では、定年がなかつたり、定年後も嘱託で長く勤めることが可能でしたが、大学は60歳で定年といわれました。そこで、以前より興味があった訪問診療と緩和ケア科がある戸畠リハビリテーション病院に勤め、その後、みどりの杜病院の原口先生のご講演を聴取する機会があり、今年から、みどりの杜病院に勤めることとなりました。生まれは立花町で、光友小学校・中学校から八女高校に通いました。此方の皆さんに、話される言葉に違和感はなく、むしろ親近感を感じています。宜しくお願いします。

イベント紹介

花見会 2022.4.2・4.7

あちらこちらで桜の花が満開を迎え、お花を愛でつつお花見会を開催しました。新型コロナ感染症拡大にて密を避けるために、2日に分けての開催となりました。初日は、ギター演奏&弦楽器カルテット演奏、2日目はピアノ演奏を楽しんでいただき、お部屋にて春を感じていただける和菓子を堪能していただきました。

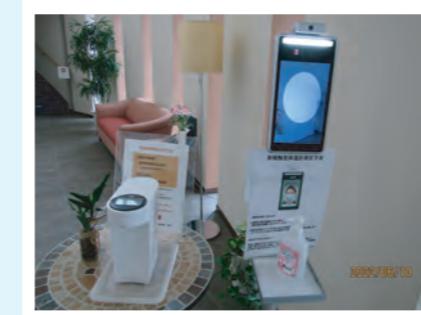


春のコンサート 2022.5.5

こどもの日に春のコンサートを開催しました。弦楽器4重奏の音色は、日ごろお部屋で過ごしておられる患者さんたちをもラウンジへ誘いたしてくれました。



委員会紹介 感染防止委員会



感染防止委員会は、医師、看護師、薬剤師、リハビリ、介護福祉士などの職種で構成されており、院内で起きる様々な感染から、患者さん、家族、職員の安全を守るために病院全体の感染活動に従事しています。現在は2019年に発生した新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策が一番の課題となっています。職員のみならずその家族も、体調管理を徹底し、感染防止に留意した生活を心がけるようにしています。職員は、出勤前に検温を行い、勤務中は、常時マスク着用、患者さんと接するときは標準予防策(手袋、エプロン、マスク)の徹底、フェイスシールド使用、手指衛生をこまめに行うことで感染対策に努めています。現在、当院では、届け出をして登録された生活支援者2名のみ9時～20時の間、面会可能となっています。その他の方は窓越しに一組5人10分間という制限の中での面会していただいている。今後も感染防止対策を徹底し、安全な入院生活を送っていただけるよう努めています。



在宅医療推進室

訪問診療をご希望される方はご連絡ください。
TEL0943-23-1700 (平日9時～16時30分まで)



<New スタッフ紹介>

丸山 寛 (医師)

今まで、公立八女総合病院では緩和ケアチームを約2年間、みどりの杜病院ではホスピスケアを約7年間経験してきました。緩和ケアの未だ経験していない領域に挑戦します。よろしくお願いします。



寺田 恵美 (看護師)

みどりの杜病院の病棟で勤務していましたが、4月から在宅医療推進室へ異動してきました。訪問診療は初めての経験でわからないこともありますが、患者様やご家族との関わりを通していろんなことを学んでいきたいと思いますのでよろしくお願いします。